

R5,8.21 保土ヶ谷区自立支援協議会 HPワーキング会議 議事録

14:30-15:30 (ゆめボランティアルーム)

参加者：島田氏/早坂氏(希望の家)、相原氏(恵和相談室)、大竹氏(保土ヶ谷区社協)、遠藤/田村(保土ヶ谷区基幹)、櫻井氏(HPデザイン/管理) ※記録=田村(基幹)

(1) 報告 旧ホームページの削除について

- ・旧保土ヶ谷区自立協のホームページ <http://www.e-hodogaya.org/jiritsu.html>
8月4日時点で、トップページはすでに削除されています。
まだ一部のページが残っている可能性はありますが、トップページがなくなったので、
今後は検索画面でも、トップ画面に現ホームページが載るようになってくると思われます。

⇒報告のみ。参加者一同、了解済み

(2) 報告 カレンダー機能について

- ・前回の打ち合わせで、特にデザイン面のアイデアやご希望は出なかったため、
情報の追加(会議の日程だけでなく、時間や場所等の追加)のみ行いました。
 - ・8月7日にホームページにアップされているのを確認
 - ・R5年10月末まで、確定している会議はすべての部会、事務局会議等の日程が入っている。
- ※櫻井さんとのご相談にもなりますが、カレンダーがトップ画面の下の方に位置しており、
スクロールしないとみられない状態を改善

⇒報告のみ。参加者一同、了解済み

(3) 報告 定期更新について

- ・ひとまず、毎週末(金曜日 休みの際は次週の月曜日以降)を更新日に設定しました。
今後の更新状況により、2週に1度などに、更新頻度を落とすことも考えられます。
- ・急ぎの更新については、従来通り、事務局の方で判断し、櫻井さんへご相談の上、更新します。

⇒報告のみ。参加者一同、了解済み

(4) 提案 各部会用の「入力用フォーマット」について

- ・基幹の方で、フォーマット案資料1を作成しました。ご意見をお願いします。
- ・販売部会や、事例検討会の部会員以外の参加が出来る場合、当事者部会の映画上映会などで、

告知もあると思いますので、チラシなども掲載希望がある場合は、データでお送りいただけるように考えました。

(データの送り先についてはメールなのか、この後検討する、別の入力フォームなのかは要相談)

⇒参加者一同、提案したフォーマット案に了解いただいた。

・各部会への依頼方法および締め切り日について

⇒Q)デザイナーの櫻井氏のHPリニューアルのラフデザインがいつ上がるのか？

A))1か月程度は必要。…とすれば、各部会からの情報を集約するのは、それ以降で十分ではないか。ちなみに、ラフデザインについては、いったんこのHPワーキング会議でもんでもらった後で、デザインの大枠を確定。その後、全体のHP設計をおこなう流れとなる(櫻井氏より)

⇒11月30日に行う自立協の担当者会議で、各部会からの出席者に依頼をかけ、部会からの返信は12月末までに返信してもらったかどうか。一同了解。

(5) 確認 各部会の問合せ連絡先 HP掲載について

・各部会の部会長に、部会日程についての問い合わせ先電話番号を、自立協HPに掲載してよいか確認をおこなう

⇒各部会への投げかけを前回打ち合わせ以降、開始。

- 自主製品販売部会＝保土ヶ谷カルガモの会 武藤氏 OK
- ほっとらんど＝トラックカ石氏 OK(8/21) ○防災部会＝
- 当事者活動部会＝ ○相談支援部会＝夢21谷口氏 OK
- こども余暇部会＝基幹相談 ○こども部会(事例)＝基幹相談
- 地域生活支援拠点部会＝基幹相談
- 精神net(にも包括)＝グランドマーリン斎藤氏 OK(8/21)

(6) HPのメニュー画面(全体レイアウト/トップ画面のデザイン)について

サイトマップのレイアウト案[資料2]、トップ画面のレイアウト案(現在のもの；[資料3]／改定案[資料4])について、基幹の方で検討し、たたき台となる案を作成しました。

○今回の提案では、サイドメニューを新設し、「障害福祉のお仕事フェア」「地域支えあい研修」については、サイドメニューのアイコンから各詳細のページへ飛ぶような設計で、案を作っています。

○会議日程については、見る方が多いと思われましたので、トップ画面の下画面に、アイコンを設置し、そこからgoogleカレンダーに飛んだらどうかと考えました。

ご検討いただき、ご意見くださると助かります。

- ⇒今回の打ち合わせでは、新HPの案の説明をおこなった。櫻井氏より、活動紹介のところ、ブログ形式にすると、キーワード検索でかかりやすいとの説明ある。HP更新率が、検索にかかりやすいかどうかの指標となるため、更新は定期的に続けていく必要がある。
- ⇒スマートフォン用の画面構成については、PC用よりは情報を少なくしないと見づらくなるため、現在はPC用画面をベースに、省力化している(櫻井氏の説明)
- ⇒メニューバーで開いて、そこから1つ深い階層に行き、詳細のページを見られる形については一同合意。
大きいキーワードから、深い階層になるほどに詳細の情報にたどりつける構成で良いのではないか。(提案に賛成/区社協・大竹氏)
- ⇒区役所のリンクを貼るなら、横浜市のリンクを貼ってもよいのでは？

(トップ画面のデザインについて)

- ⇒障害福祉のお仕事フェア、地域支えあい研修をサイドメニューのアイコンから飛んで、専用ページで詳細情報が見られるというのは、概ね出席者の理解を得られた。
- ⇒保土ヶ谷区自立協からのお知らせは、自立協全体に伝えたいことや、HPをみる一般ユーザー向けの情報を中心に掲載すればよいのではないか(基幹・遠藤氏)
- ⇒事業所紹介については、減殺はかなり丁寧な情報の掲載があるが、今後、参加する事業所の数が増えると、現在の情報量で見せていくことが難しくなるかもしれない(櫻井氏)
- ⇒更新情報(最新情報)については、延々と過去の更新場を載せるというのではなく、10記事、15記事などで、一定数もしくは更新期間で区切ったほうがよい(櫻井氏)
- ⇒トップ画面で、今回の提案ではどこまで見られるのか?(恵和・相原氏)

※デザインとは直接関係ないが・・・

- ⇒自立協の公式twitterについては、情報を伝えていくという意味では、twitterでなくても、インスタグラムも有効(他区の自立協で、公式インスタグラムを活用している事例有り) 今後、要検討。

(7) 検討 「自立支援協議会とは・・・」の説明内容について

- ・内容をご確認いただき、ご意見をください。
- ・文言は、R5年7月に行われた自立協の全体会資料の内容を反映し、説明文の表現を少しだけ修正していますが、文脈の変更は無く、理念や年間目標はそのままです。

○資料5 保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会とは(目標 理念)

○資料6 区自立協 組織図

⇒★代表者会議/事務局会議/担当者会議/地域支えあい研修 それぞれの説明文あり

資料6-1～6-4 (代表者会議/事務局会議/担当者会議/地域支えあい研修)

各説明文)

○資料7 令和5年度 年間目標

●資料8 「自立支援協議会ってナニ？」(目的と機能)

●資料9 「横浜市における自立支援協議会のあり方とは？」(市域、ブロック域、区域の3層構造)

⇒ワーキングの打ち合わせ時間の終わりが迫っていたため、基幹相談で作成したコンテンツ内容を説明したのみ。参加者からは、文章がギッチリ詰まっているよりは、ということで好反応だったと思われるが、詳しい検討はしていないので、今後、再度内容については精査する必要がある。

⇒内容を詰めるのは、HPの全体レイアウトが固まったあと。

(8) 自立協 共用コミュニケーションツールについて

自立協内でのコミュニケーションの円滑化・事務局の業務効率化を目指し、LINE WORKS (ラインワークス 無償版) の運用を来年度から出来ないかと、事務局に提案します。
(※LINE WORKS についての参考資料は別紙参照)

そのための準備/タイムスケジュールとして、以下のものが考えられます。

OLINE WORKS を自立協で使うため、運用ガイドラインを策定

○当初の目的としては、HP 更新のために、現在はメールでやりとりしている各部会からの情報集約、事務局とのやりとりを、LINE WORKS の各部会ごとの掲示板に集約するため、運用の詳細を詰める作業をおこなう

○今年度内の担当者会議にて、各部会担当者へ、2024年度からのLINE WORKS 運用についての周知と意見募集 (11月の担当者会議にて)

○各部会からの意見をもとに、最終的なガイドライン、運用を取り決め、各部会の担当者へ周知する。

○各部会ごとのアカウント、パスワードを設定。部会の担当者を最低2名決めてもらう(主担当、副担当)。

○2024年4月からの運用開始を予定。

- 参考資料
- 資料10** LINE WORKSの基本的な機能について
 - 資料11** LINE WORKS チームグループごとの掲示板 見本画面
 - 資料12** LINE WORKS 運用ガイドライン案（保土ヶ谷区自立協向け）

⇒ワーキングの打ち合わせ時間の終わりが迫っていたため、基幹相談で作成したコンテンツ内容を説明したのみ。

★このほか、議題には用意していなかったが、今後のHPリニューアルのスケジュール案について、基幹・遠藤氏より提案がある。

話し合った結果、以下の方向性が概ね打ち出されたが、細かい詰めの議論は今後。

- ・来年度からの本格運用を目指す。
- ・R5年9月はワーキングの会議は休止。
- ・**R5年10月16日 事務局会議の前にHPワーキング会議を実施。**
14時半～15時半。
それまでに櫻井氏へ、ラフのHPデザインを検討してもらう。
10月のワーキングでHPデザインを検討。
自立協のHP更新用情報を扱うプラットフォームとして、LINE WORKSを、どのように担当者会議で説明するのも検討。
可能であれば、LINE WORKS運用開始にあたっての意見募集を、各部会の担当者あてに送る(Googleフォーム?)
- ・R5年11月30日 自立協・担当者会議にて、各部会へHPリニューアルと各部会ごとに、部会情報をフォーマット用紙に入力してもらうよう依頼をかける。
1か月をめどとし、12月末までに返信してもらう。
自立協のHP更新用情報を扱うプラットフォームとして、LINE WORKSの運用説明と、意見交換をおこなう、
- ・これと並行する形で、自立支援協議会の説明文などのコンテンツについての検討・精査をおこなう。(ワーキンググループで)
- ・HPデザイン/構築ができれば、年度内完成を目指し、HPをリニューアルする。
LINE WORKSの運用を年度内に開始(できれば)。

以上